

沪江网
YestHJ.com

日语频道 媒体推荐

◆ 新日本语能力考试辅导丛书

新日本语能力考试

专项训练·N1读解

丛书总主编 吴侃 本册主编 金玺

新考纲 新题型 新思路 新对策



上海交通大学出版社
SHANGHAI JIAO TONG UNIVERSITY PRESS

新日本语能力考试辅导丛书

新日本语能力考试 专项训练·N1 读解

上海交通大学出版社

内 容 提 要

本书为新日本语能力考试辅导丛书中的 N1 级读解教材,根据 N1 级读解考试的考点和题型设基础篇和题型篇,讲解阅读技巧。最后设实战篇,提供模拟题供学习者自测。

图书在版编目(CIP)数据

新日本语能力考试专项训练. N1 读解/金玺罡主编.
—上海:上海交通大学出版社,2011
(新日本语能力考试辅导丛书)
ISBN 978-7-313-07090-6

I. ①新… II. ①金… III. ①日语—阅读教学—水平考试—习题 IV. ①H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2011)第 014330 号

新日本语能力考试专项训练·N1 读解

金玺罡 主编

上海交通大学出版社出版发行

(上海市番禺路 951 号 邮政编码 200030)

电话: 64071208 出版人: 韩建民

常熟市文化印刷有限公司印刷 全国新华书店经销

开本: 787mm×1092mm 1/16 印张: 8.5 字数: 202 千字

2011 年 3 月第 1 版 2011 年 3 月第 1 次印刷

印数: 1~5030

ISBN 978-7-313-07090-6/H 定价: 19.00 元

版权所有 侵权必究

前 言

日本语能力测试(JLPT)作为目前世界上规模最大的日语能力考试,自2010年开始做出了重大改革。改革的整体目的是让考试成绩更准确地反映出应试者的真实日语水平。作为本次改革的重点之一,考试内容归并为三项:语言知识(文字、词汇、语法)、读解、听力。改革内容反映在“读解”部分上,除了新增信息检索题等应用性问题之外,题量和难度都有所增加。其目的就是考查应试者是否具备快速阅读及准确把握文章含义的能力。

这本N1级读解对策书就是为了应对新日语能力考试的新变化而编写的。由“基础篇”、“题型篇”和“实战篇”三大部分组成。

其中“基础篇”是进入考试内容之前应掌握的基本概念和方法。为本书的热身部分。

“题型篇”是本书的关键部分,目的在于通过考前有限的时间内进行读解的强化训练,以求获取最大的效果。因此,直接选取历年真题的常见题型进行归类整理,分为7节。对于每类问题应采用的方法和要领进行了归纳总结,并在课后安排了练习进行强化,希望能帮助读者真正理解并掌握各题型问题的阅读技巧。

“实战篇”完全模拟考试真题的题型和数量,并在难度上适度提高,旨在让读者能在正式考试中做到游刃有余。

作为常年身居高校日语教学第一线的编者,非常希望能通过此书与读者们分享解答“读解”问题的心得和经验,并期冀此书能对即将参加N1级新日语能力考试的读者有所帮助。

在本书编写过程中,承蒙同济大学日语系吴侃教授审阅稿件,并提出了宝贵的修改意见。在此表示深深的谢意。

同时,我在编写此书的过程中,逢母亲董瑞华不幸辞世,也希望此书的面世能告慰先慈生前的不断激励和无私的支持。

受编者个人的水平、掌握的材料所限,书中难免有错误或疏漏之处。恳请大家批评指正。

编 者
2010年12月

目 录

第一部 基础篇

引言	3
第1课 开启“读解”大门的钥匙——“报告、推断和评价”	4
第2课 读解的指南针——主题	6
第3课 通向理解的阶梯——文章层次的划分	9

第二部 题型篇

引言	21
第4课 指示词「こ・そ・あ」等所指示的内容	24
第5课 主张和观点	32
第6课 含义相同的词和短语	46
第7课 原因与理由	57
第8课 填空问题	68
第9课 与文章内容相符	84
第10课 特定的主宾语问题	94

第三部 实战篇

模拟练习(1)	105
模拟练习(2)	115
附录	
练习答案	125

第 一 部
基 础 篇

引 言

新日语能力考试“读解”部分的考试题型分为：“内容理解”、“统合理解”、“主张理解”和“信息检索”。从题型可以看出，出题用的文章题材各异，侧重各有不同。通常会让人不知从何入手。要做好读解题，究其根本要牢牢把握好以下两点：

(1) 文章的叙述内容(第 1 课和第 2 课)。

(2) 文章的叙事方式(第 3 课)。

文章的叙述内容，简单说来就是文章说了些什么。

而文章的叙事方式是指如何组织这些内容，就是指文章的层次架构。

如果将文章比喻成衣服的话，叙述内容是布料，而叙事方式则是布料的剪裁和拼接。

我们下面将分课讲解这两大要点。

第1课 开启“读解”大门的钥匙 ——“报告、推断和评价”

虽然出题文章五花八门,题材各异,但组成文章的每句话(各部分)所陈述的内容不外乎三种:报告、推断和评价。

所谓报告就是作者对看到、听到和觉察到的事实的汇报。属于从客观角度所做的陈述,较多使用专有名词、数值、具体事例。

报告的内容具有已知的知质,所以通常为已发生、已存在或已确定的事情,在客观上为真实。

使用报告,通常是作者要从已知的事情中引出新的话题,为下文做出铺垫。

推断是指作者根据已知的事情(报告),做出的猜测、推论和判断。通常是作者的主观的理性表达。较多使用主观表达的形式,如:「～だろう(か)・～でしょう(か)・～ようだ・～らしい・～かもしれない・～のではないか・～と思う」等等。

推断则因主观性,即作者认为其内容在其主观世界(想象世界)中为真实,所以经常用来表示作者的见解和主张。

而评价则是作者对于陈述的事情表达出的自身的好恶,是作者的情意性表达。

评价通常会使用感情形容词或表示作者个人价值观的情绪化表达方式。如:「～にすぎない・～よかったのに・～ときたら・～ってば」。

评价所表现的内容,通常是在所述的事实基础上加入个人感情。

例1: A. (看到他正在睡觉)彼はまだ寝ている。

B. (在半夜2点时)彼はまだ寝ているでしょう。

C. (都已经下午1点了)彼はまだ寝ている!

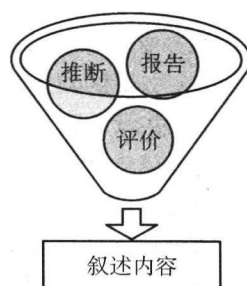
观察上面三个例子,A是作者表达自己亲眼目睹的现实,所以是报告。而B是作者根据目前的时间来推测出他应该还在睡觉,虽然事实上他不一定在睡觉,但作者在自己进行推测的想象世界中认为他在睡觉。而C则是评价,对于他还在睡觉这个事情表示惊讶,认为这个时间不应该还在睡觉。

例如,在以下这篇文章中:

例2: 冬場の小児科医院は忙しい。(中略)

子供の受診に付き添うのはお母さんと決まっているようだが、東京・世田谷で長年開業している小児科医のM先生は「近頃の若いお母さんには、まいます」ともらす。(1993年 一級問題から)

第一句的“冬場の小児科医院は忙しい”是一项客观陈述,属于报告。而第二句的“子供の受診に付き添うのはお母さんと決まっているようだが”是文章作者对就诊的场景这个一般事实所进行的判断。



第三句中包含两个部分，一是对小儿科医生 M 所陈述的事情进行报告，同时其中 M 医生说的“近頃の若いお母さんには、まいます”则表达了 M 医生对于最近的年轻妈妈让人犯难的评价。

准确把握文章中的“报告、推断和评价”是解读文章的金钥匙。根据这把金钥匙，我们可以将新日语能力考试的读解的题型考点转化理解为：

内容理解＝能否准确理解“报告”、“推断”和“评价”

统合理解＝能否准确理解不同作者间的“推断”和“评价”的差异

主张理解＝能否准确理解作者的“推断”和“评价”

信息检索＝能否准确理解“报告”中的关键信息

 **练习：**仔细阅读下面文章，分别使用三种下划线(____; ~~~; ____)标出文章中的“报告”、“推断”和“评价”部分。

- (1) 私たちの文明は、たしかに進行中である。だが、それだけで、未完成なるが故に美しくないのであろうか。古代の都市でも、造営半ばにして放棄されたものは少なくない。それにもかかわらず、その廃墟は美しい。

(栗田勇「われらは美しき廃墟をもちうるだろうか」から)

- (2) 現代は、情報化社会と言われています。テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・パソコン通信などからの多くの情報があふれています。新聞からの情報も決して少なくはありませんが、私たちが受け取る情報としては、テレビからの情報に最も多いのではないかと思います。

- (3) 現代は情報時代といわれます。マスコミの発達によって、われわれは多くの情報を知らされます。科学的な知識についても、新しい理論や発見が行われれば、マスコミはいち早くそれを報道し、われわれはそれをすぐ知ることができます。(中略)
たしかに現代のわれわれは物知りです。いろいろのことがらについて「知らされ」ています。知識の量からいえば、現代人はおそらく過去のいかなる時代のひとびとよりも多くのものをもっているといえる。

(岩崎武雄「正しく考えるために」から)

- (4) 先日、あるサークルで会員名簿をもらった。するとそこには会員の氏名、住所、電話番号といっしょに、会員の年齢も印刷されていた。知らない人にとってこれは実際便利であろう。でも、やはり気持ちのいいものではない。少なくとも私には、作る人の気持ちが分からない。

第2课 读解的指南针——主题

在探讨主题的问题之前,我们先来看下面这个由三句话组成的文章:

例1: 環境問題は深刻である。しかし、今日は日曜日です。鳥が空で飛んでいるから、人間がようやく自分の価値を理解できたのです。

(环境问题很严重。但是,今天是星期天。因为鸟正在天空飞翔,所以人类终于理解了自己的价值。)

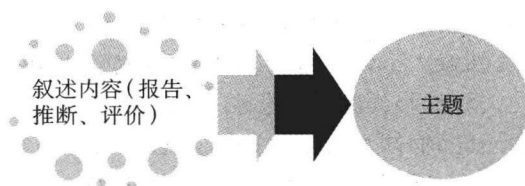
虽然上述的每句话(分句)都符合语法,本身没有错误,但是它们组成的文章却是上下文句意割裂,关系混乱,不明所以。其主要原因,就是文章的叙述内容缺少主题。也就是叙述的内容缺少共同的指向。

主题是叙述内容要表达的中心,是将文章统一为一个整体的关键部分。例如:

例2: 現在の環境問題は大変深刻となっており、種類も多様である。例えば、地球温暖化、砂漠化、森林破壊、酸性雨などが挙げられる。その中でも酸性雨の問題に私は強い関心を持つ。何故なら、酸性雨は人体に影響するからだ。

我们会看到这段文章内容都是作者围绕“現在の環境問題(目前的环境问题)”这个大主题和“酸性雨(酸雨)”这个小主题来进行论述。

上节提到的文章的叙述内容和主题的关系如下图所示,所有叙述内容都是围绕主题来展开的。



我们平时看到的文章都是例2这样的,而看不到例1这样的怪异文章。也就是说叙述内容成立的前提条件就是要有主题。

能力考试的“读解”另一个要求就是要求在有限的时间内能抓住文章的重点来理解,而理解文章、段落和每句话的主题就是理解文章叙述内容的重中之重。能力考试中所选择的文章都是通俗意义上的“好”文章,所以主题都会保持连贯。

常见的主题形式

日语中的主题除了文章中反复出现的频出词和同义(近义)词之外,通常还会有以下的标志,例如:

「は」、「～について」、「～と言えば…」和“设问句(疑问词+～(の)だろうか(でしょうか))”等。

其中,「は」是日语中最常用的表示主题的助词。除了常见的「名词+は」的形式外,读解中还常见「小句+という+名词(もの、の、話)+は」、「～とは」等变体。

例3: 模倣であれ、後追いであれ、技術開発は企業を活性化し、発展と成長の原動力となる。(2009年第一回、一級問題から)

例4: 同質の社会というものは、だからといって、必ずしも周囲に気を遣わずに暮らせる社会というわけではない。(森本哲郎「日本語 表と裏」から)

例5: 学級崩壊とは、クラスにおいて授業が成り立たないことをいうのである。(前田和實「現代時事用語辞典」から)

例6: お客様の個人情報の取扱いについて、下記のとおり定め、当社の個人情報保護方針とします。

例7: 昔は技術といえ、職人のものだった。親方から厳しい訓練を受けて育てられた熟練が技術の本質だった。(村上陽一郎「高齢化社会と技術」から)

设问句通常是作者为了引出对设问内容的解释和观点而采取的方式,如:

例8: では、どうすればこの能力を養うことができるだろうか。それは相手についていろいろ自問自答してみればいいのである。

例9: 「魚は泣くのだろうか。」ふと、先生の言葉を思い出し、僕は、じっとサツキマスの目に見入った。吸い込まれるかと思うくらい見入った。不意に、涙がこぼれた。大粒の涙がぼろぼろ、ぼろぼろと、こぼれた。(阿部夏丸「泣けない魚たち」から)

例10: 一人で歌う歌も自分自身に対する語りかけで、やはり一種の会話だというなら、寺院や教会でうたわれる歌はどうだろうか。もちろんそれも神への呼びかけにちがいないが、会話という言葉は必ずしも適当ではない。(遠山一行「会話の音楽」から)



练习:仔细阅读下面文章,使用下划线(____)标出文章主题部分。同时注意主语和主题的关系。

- (1) 教育は本来平等を目指すべきものだが、しかし、残念ながらある局面では平等たりえない。ここに教育の矛盾があると思う。(1993年 一級問題から)
- (2) まず、ドイツ流の使い方では、一般に「文化」と「文明」を区別し、文化は精神的・理想的な価値の実現としてとらえられ、哲学・宗教・科学・芸術など、民族の生み出した高度の精神的な所産を…意味している。(1996年 一級問題から)
- (3) 気象と身体の問題は、この二者間の相互作用という構図だけで、はたして十分にとらえきれぬのだろうか。たとえば、天気が悪くなり、気温が下がると急に頭が痛くな

ってくる、というのは身体が気象の影響を受けたものだ、一般にはとらえられる。

(加賀美雅弘「気象で読む身体」から)

- (4) 私は学生たちに時間の活用法について、「テレビを見ているときコマーシャルの間に大急ぎで何かやる、あの瞬発力を思い出せ」と教えている。

(2004 年 一級問題から)

- (5) 問題点にかんして、徹底的に論争を行い、相手を打ち負かした方が人気を得て選挙に勝つという、民主主義の原点とも言うべき選挙のやり方が、なぜ日本では行われないのであるか。

(2000 年 一級問題から)

第3课 通向理解的阶梯 ——文章层次的划分

能力考试的文章内容涉及语言、艺术、文学、哲学、社会、自然科学、评论和广告等众多领域,但这些文章的共同之处就是,它们是由相对独立的句子和段落构成的。句子与句子、段落与段落之间的连接关系就构成了文章的结构。换言之,我们可以通过句子和段落之间的关系来逐步揭开作者的表达意图所在。

通常,句子可分为主题和述题(对主题所进行的描述)这两大部分。本书所说的段落是指文章的意义段落,有时是文章的自然段落,有时会大于或小于自然段。段落通常也是由主题句和对主题句所做的陈述部分构成的。

文章通过各个句子和段落之间的承接或对立,共同演绎文章的主题。

要在有限的时间内快速读懂文章,首先要学会理解和划分由句子和段落构成的文章层次。文章中出现的各类连词、副词、指示词和词语的反复等都可以体现文章的层次,即标明上下文之间的意义关系,应特别加以留意。

下面我们将观察划分文章层次的基本类型,但要注意的是,这些基本类型并不是完全独立和互斥的,经常会有重叠。



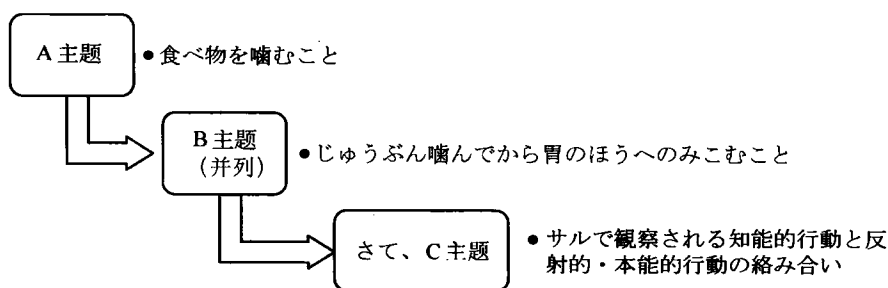
主题转换型

与前段内容相比,场面、态度等发生了改变。除了直接转换提示助词「は」之前的主题词之外,常见的方式是在段首使用主题转换类(さて・ところで・では等)的连词或递进类的(も)助词,或者用疑问句来引出话题进行讨论。

例1: 一方、サルが食べ物をムシャムシャ食べるさい、①食べ物を噛むことは機械的におこなわれ、同時に唾液が口の中に出てくることも反射によるものですから知能とはいえません。②じゅうぶん噛んでから胃のほうへのみこむことも消化管の反射運動ですので知能ではありません。

さて、このように③サルで観察される知能的行動と反射的・本能的行動の絡み合いは、レベルに大きな差はあるものの、人間の場合にも原則として当てはまると思われます。(1991年 一級問題から)

上例中的主题转换可以参照下图:



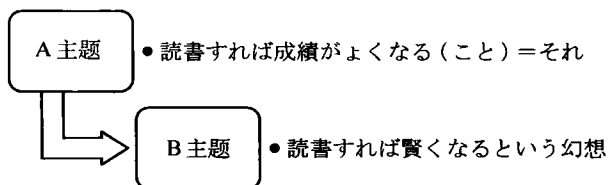
例 2: 「①彼は本を読むから成績がいいんです」

先生は僕を象徴にして読書を推進しようとしている。それは大きな間違いだ。僕の成績がよかったのは普段真面目に授業を聞いているからだし、きちんと家で勉強していたからだ。他の小学生はのびのびと育っていて、誰も勉強などしないから、差が出るのは当然のことだった。

読書をすれば賢くなるという幻想は、どうして出来上がったのだろうか。

僕はその誤解の根源を子供たちにみた。(2008 年 一級問題から)

该例的主题转换情况可以看作下图。



作者先引用老师的原话“作者的成绩好是因为读了书”作为话题,并接下来用指示词「それ」来指代这个主题,并指出这个观点是个错误。然后用设问句来将主题进一步引申为“读书就会变聪明的这个幻想”进行论述。

👁️ 视角转换型

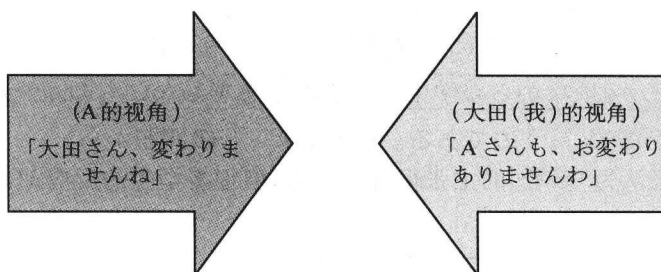
前段的视角(叙事人物)或观察问题的角度发生转换。常见于文章中的对话和小说中的场景的转换,以增强文章的临场感。

例 3: 「太田さん、変わりませんね」

(中略)、四年ぶりにホテルのティー・ルームでお会いした編集者の A さんからそのようにいわれた時、私は見た目のことをいわれたのだと思って、自然ににっこりした。

「A さんも、お変わりありませんわ」(1996 年 一級問題から)

从下图可以看出,文章的讲述从 A 的视角转换到了大田的视角。理解这种视角的转换在小说和随笔等主语省略较多的文章中至关重要。

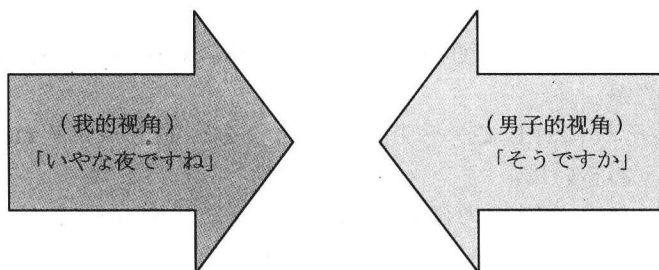


例4: 「いやな夜ですね」

と私は云った。

「そうですか…」

男は骨ばった長い指で髪の毛をかきあげた。(1994年 一級問題から)



理解了视角的转换,我们就可以理解「そうですか」的说话人是「男」。本例同时也可以看作是主题的转换。



转折让步型

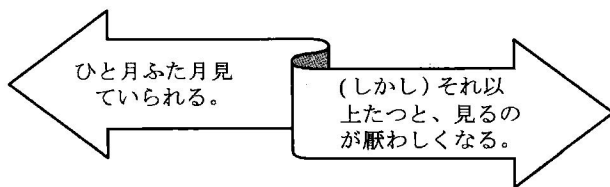
没有承接前段的内容继续陈述,而是提出与之前内容相反、相对或部分相反的内容。转折通常为偏正关系,即前段为次,后段为主。

常用的标志有:しかし・しかしながら・けれども・ところが・だが・が・しかるに・とはいうものの・だからといって・とはいえ。

例5: 出来あがった時には満足を感じる作もある。ひと月ふた月は見ていられる。

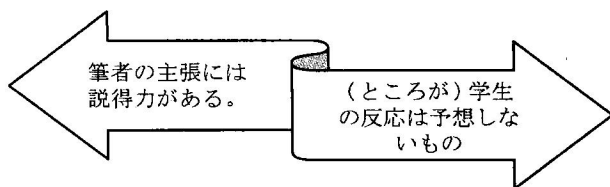
しかし それ以上 たつと、かならず不十分なところが目についてきて、見るのも厭わしくなる。

本例中,作者那些完成比较满意的作品可以看上一两个月,但是,超过这个时间后,一定又会发现不圆满的地方,而无心再看下去。



例6： 加害者に手厚い現行の諸制度は、人の命よりも車(イコール企業)を重んじる社会だと筆者の主張には説得力があると私は思っていた。

ところが 少なからぬ学生の反応は予想をしないもの だった。「加害者がかわいそうだ」と言うのである。(2003年 一級問題から)
本例中,虽然我认为「筆者」的主张很有说服力,但很多学生的反应却出乎我的意料。



对比选择型

通过后段叙述与前段内容相反的内容,来突出差异。对比意义上接近转折,但对比型的前后两段多为并列关系。

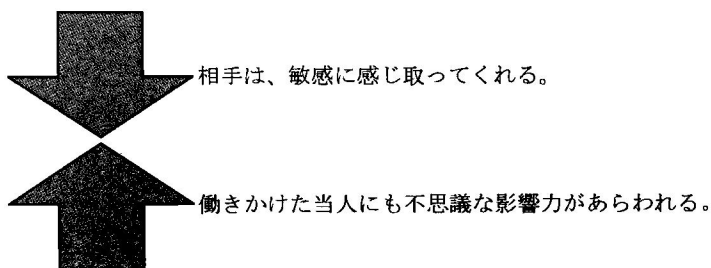
常用的标志有:それに対して・～と比べて・一方～他方～・それとも・その代わりに・というよりは・あるいは。

例7： 他人に与える影響力には、魔法のように目を見張るものがある。つまり 相手は すぐに、ああ、この人は自分を理解してくれている、と敏感に感じとってくれるようになる。

一方、働きかけた当人 にも同じように不思議な影響力があらわれる。

(アーノルド・ベネットの文章)

这里将受他人影响的人「相手」和影响他人的人「働きかけた当人」的受影响的情况进行对比。



并列递进型

在前段内容的基础上,再增添相同或相近的内容,或表示并列的关系。

常见的标志有:また・そして・それに・あるいは・～も・ともに・と同時に・さらに・そのうえ・しかも・のみならず・それに加えて・まして・もう一つ・それどころか。

例8： ここに一枚の紙があるとする。ただの一枚として見過こすのが普通である。